



津幡南中だより

津幡町立津幡南中学校

校長 永井 隆和 TEL288-7420

令和5年6月8日(木)

NO.3

校訓

☆燃えるような情熱

☆ひたむきな純粋さ

☆たゆみない向上心



「終わるまで 終わりじゃない」

校長 永井 隆和

日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。

6月1日、石川県教育委員会、津幡町教育委員会の方々約30名が来校されました。最初に話された感想は3年生、2年生のことでした。昨年、来校時から1年が経過し、授業の姿勢、真剣に聞く態度、ペアやグループでの話し合い、空き教室の整理整頓など素晴らしく成長したとのことでした。1年生は、授業での積極的な発言や明るさが印象に残ったことを、是非ともほめておいてほしいと言われました。特に、あいさつは絶品で、「とてもうれしい気持ちになり元気になりました。」とのことでした。私も同じように3・2年生が南中の「顔」、そして先輩らしくなってきたなと思っています。年1回の発表会とも言えるこの日は、皆さんと先生方が頑張り、協力し合ったおかげで大成功でした。

さて話はかわり、6月10日から県体予選、加賀地区ブロック大会が始まります。県体・北信越・全国へとつながる予選会となります。特に、3年生は集大成となる大会です。一戦一戦を集中して、全力で戦ってきてほしいです。

【以下、全校集会で話したこと】



加賀地区ブロック大会に向けてエールの意味も込めて、MLBのニューヨークヤンキースの名選手永久欠番8番の“ヨギ・ベラ”の残した言葉を送ります。その言葉は「終わるまで 終わりじゃない」です。

この言葉は、BS放送の韓国ドラマの中で、ファッション雑誌の会社がトラブルで廃刊に追い込まれそうになった時に「終わるまでは 終わりじゃない ヨギ・ベラもそういったじゃないか。」と仲間を励ましているシーンで使われました。何とか廃刊させたくないと8人の社員が、最後まであきらめずに、歯を食いしばって、必死になって、食らいついて、周りの目など気にせず、自分のやれることを精一杯、力を出し切って、走り回っていました。「あ〜、なんてすごい、カッコいいんだ。」と画面に釘付けになりました。

と同時に給食時に紹介した男女バスケットボール部や野球部の大会、そして相撲部の練習と重なりました。きっと同じように他の運動部、文化部、校外のクラブチームの皆さんも悩んだり対戦相手や自分と闘っているのだと思います。

そして、これらの大会で心に残ったのが応援するおうちの方々の方姿でした。昨年の2月の学校だよりでアーティストのADOさんのインタビューを例に「人生の主役？脇役？」について書きました。

まさにおうちの方々の人生をドラマにたとえると皆さんが主役で、お父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃんは脇役。勝ち負けに関わらず緊張やプレッシャーとなりふり構わず闘う姿に祈り、耐え、感動し、応援しているんです。皆さんにはおうちの方々や先生がそして同級生・先輩・後輩がついています。



だから失敗を恐れず闘いましょう。

「終わるまで 終わりじゃない」
この6月、さあ、見せましょう！
南中の底力を！！



★生徒指導より★

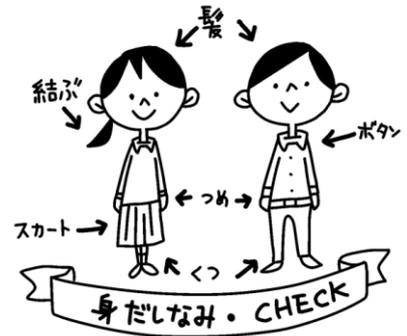
◇6月の生活目標◇

身なりを整えよう

T・P・Oに基づいた【身なり】をしよう

【学校：公：Official】と【家庭：私：Private】の身なりはどう違う？

全校集会での質問に、ほとんどの人が【学校と家庭の＜身なり＞は違う】と感じていました。学校の制服に着替えると、自分に学校モードへのスイッチが入るように、**身なりを整える**ということは、**心を整える**ということ。整えられた身なりからは、やる気や挑戦する気持ちも透けて見えてきそうです。気温も上がり、着崩したり、シャツが出ていることが増えてくるこの頃ですが、自分も含めて相手や集団が気持ちよく生活したり、過ごしたりするための服装です。『着崩す』のではなく、『着こなす』ことが大切です。南中学校の【身なり】に関しては、『はばたき p 11、p 12』を確認しよう。



◇コラム◇ 気温も上がってきて、「やる気」や「モチベーション」が下がり気味になる時期ですが・・・

「幸せの3S」 「不幸せの3D」

◎「すごい」「すてき」「さすが」
「幸せの3S」この言葉を自然と使える人には幸せが寄ってきます。感謝や笑顔が周囲にあふれてきます。自分がときめいたことを素直に伝えられる人は、幸せ上手な人なのです。

▲「でも」「だって」「どうせ」
逆に残念な言葉は「不幸せの3D」です。これを使うと「この人はすぐに言い訳をする人なんだな」と思われます。簡単に信用を失うことができます。油断すると「3D」を使ってしまう自分がいます・・・反省です・・・

★学習指導より★

◇6月の学習目標◇

自分の考えを進んで言おう

「聴く」 うなずきながら、顔を見て 「話す」 理由を挙げて

1. 学習目標を実践するために

6月は「自分の考えを積極的に言う」ことができるように努めましょう。では、なぜ自分の考えを言うことが必要なのでしょう。授業においては、右の図のような4つの意味があると考えられます。一人一人が自分の考えを言うことを意識して授業に取り組めば、学習はより深まり、より楽しくなります。各教科の授業では、ペアやグループでの活動が行われています。是非、お互いの意見を発信し合いながら、よりよい授業にしていきたいと思います。



2. 忙しい6月を乗り切るために

6月は、各部活動の県大会予選が行われるため、特に3年生にとっては、忙しいスケジュールとなっています。中間テストの返却が終わって間もないですが、6月29日・30日に行われる1学期末テストに向けた学習を進めていきましょう。学習と部活動の両方で自分の目標を達成するために、少しずつでも努力を続けていきましょう。継続的な努力が勝利を呼ぶ！

6 June 2023						
日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	実テ	8	9	10 県体予選
11	12	13 漢テ	14	15	16	17 県体予選
18	19	20	21	22 英テ	23	24
25	26	27	28	29 期末テスト	30	1